

第 12 次 ATL 全国実態調査研究研究概要

研究の対象：

本研究参加施設で 2012 年 1 月 1 日～2013 年 12 月 31 日までに診断された成人 T 細胞白血病リンパ腫・リンパ腫（ATL）患者さんの診療録情報。

研究の概要：

本研究に参加する施設で診断された ATL 患者さんの病態と診療実態について検討するための後方視的調査研究を実施し、過去の調査結果との比較検討も行います。

研究の意義：

本調査研究によって本邦の ATL の病態と診療実態を明らかにし、本疾患の診療体制の整備に寄与するとともに、今後行われる臨床試験を考える上で重要な情報が得られる意義があります。

研究の目的：

本邦の ATL の病態と診療実態を明らかにし、本疾患の診療体制の整備に寄与します。

研究の方法：

一次調査：日本血液学会血液疾患登録施設、皮膚悪性腫瘍学会登録施設、がん拠点病院および第 11 次調査協力施設（計 375 施設）に対し「第 12 次成人 T 細胞白血病・リンパ腫（ATL）全国実態調査主旨・依頼書」と、該当する ATL と診断・治療した患者の有無と本調査研究への協力の諾否に関する回答を求める一次調査用紙（アンケート葉書）を送付します。この際に、上記データベースから判明している各施設の ATL 患者情報を通知するとともに、2 次調査の際には既にデータベースに登録されている情報提供は不要であることを明示したうえで、追加情報の提供を依頼します。

二次調査：該当患者があり、調査に協力できるとの回答があった施設に対して、「第 12 次 ATL 実態調査票」を送付し、症例毎の情報記入を依頼します。

収集と解析：アンケート葉書ならびに調査票を収集する。研究事務局において調査データを解析後、結果を公表します。

個人情報保護に関する配慮：

診療録から収集する個人情報は、「対応表を提供しない連結可能匿名化」した情報 {患者識別番号（カルテ番号でも可）、生年月日} です。これらの情報に対し、本研究独自の対応表をもちいて本研究独自の個別識別番号を付与して匿名化します。データ入力後の調査用紙と対応表は鍵のかかる庫に保管します。患者さん等からのご希望があれば、

公開情報

その方の診療録は研究に利用しないようにしますので、いつでも次の連絡先まで申し出てください。

お問い合わせ先：〒444-8553 岡崎市高隆寺町五所合 3-1

岡崎市民病院 血液内科 市橋卓司

電話：0564-21-8111 FAX：0564-25-2913